

■景観形成基準チェックシートについて

地域協議・事前協議を行う際には、チェックシートを活用してください。
下の表から、行為の種類とゾーンに応じた様式をすべて記載してください。

□様式第 1-3 号(第 5 条関係) 一覧

行為の種類	ゾーン	自然とくらしの調和ゾーン	くらしと文化の景観ゾーン	にぎわい景観創出ゾーン
建築物の新築、増築、改築、移転、外観を変更する修繕・塗替え等		その 1	その 2	その 3
うち、敷地面積 500 m ² 以上かつ 建築面積 100 m ² 以上のもの		その4(※その 1~3 のいずれか+その 4)		
工作物の新設、増築、改築、移転、外観を変更する修繕・塗替え等		その 5	その 6	その 7
開発行為(都市計画法第4条第 12 項に規定する行為)、土地の開墾、土石の採取、鉱物の採掘その他の土地の形質の変更、水面の埋め立て又は干拓		その 8		
木竹の伐採・植栽				
屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積				
特定照明(ライトアップ)				

■記載例

様式第 1-3 号(第 5 条関係)

該当箇所にチェック
します

景観形成基準チェックシート (事前協議用)

その 7	<input checked="" type="checkbox"/> 工作物 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増改築・移転 <input type="checkbox"/> 修繕・塗り替え	にぎわい景観創出ゾーン
------	--	-------------

届出者	<input checked="" type="checkbox"/> 行為者 <input type="checkbox"/> 代理人	住所 ○○市△△1 番地 氏名 国頭一郎
行為の場所	国頭村△△1021 番地	

○にぎわい景観創出ゾーン 景観形成基本方針

本ゾーンは、国頭村の玄関口であり観光施設や行政施設が集積する、“顔”となる空間です。中心市街地である辺土名周辺は、大通りを中心ににぎわいの景観づくりを進めます。また道の駅や役場、体育施設などの拠点施設では、重点的に良好な景観づくりを展開します。

オクマビーチなどリゾート空間では、民間事業者と協力し、自然景を生かした高質なりゾート景観の創出を進めます。

	景観形成基準	申請/配慮内容 (事業者等記載)	地域(区)意見
① 高さ 配置	・周囲の眺望景観を損なうことのないよう、また周囲に圧迫感や違和感を与えないよう、高さや位置に配慮する。	<input checked="" type="checkbox"/> 高さ: 11.2m 全体は 2 階建てで、一部高い箇所は敷地の奥に配置。	
②	・周囲の街並みや景観と調和した景観形成	<input type="checkbox"/>	

基準を満たしているか確認し、チェックします

具体的な数値や配慮した内容を記載します。行を増やしてページが増えてもかまいません。

地域(区)は、意見があれば記載します。書ききれない場合「別紙」とし、別紙を添付してください。